

御挨拶

本校は茨城県で唯一の軽度知的障害のある生徒を対象とした高等部単独の特別支援学校です。社会的・職業的自立に向けた教育により働き続ける力を培うとともに、様々な体験活動に挑戦することをおして、自己肯定感や豊かな人間性を育み、社会に貢献する人材の育成を目指すことを教育目標としています。

今年度のスローガンを「Be ambitious 大志を抱け」と決めました。

○生徒にとって、志を自己実現できる学校

○生徒・保護者、教職員にとって、挑戦し続け、成長の喜びと感動が味わえる学校

○地域や企業等と共によりよい社会創りに貢献できる学校

に取り組んでまいります。

取り組みの具現化を図るため

【安全・安心】 安全・安心で活力ある温かな学校づくりの推進を図る。

【体系的な教育】 職業的自立を見据えた個に応じた体系的な教育の推進を図る。

【理解・啓発】 社会に開かれた魅力ある教育の推進と本校の理解啓発を図る。

【豊かな人間性】 社会の創り手となる、豊かな人間性を育む教育の推進を図る。

の4本柱を立て、教職員、一丸となって前進してまいります。

また、私達、水戸高等特別支援学校の教職員は

①生徒の学びの、その先を見据え

学校で学んだことが卒業後の生活につながるよう、主体的・対話的で深い学びの視点から、「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」も重視して授業を改善します。

②志高く

生徒と共に、教職員自身が未来に夢や希望を抱き、挑戦し、成長し続けます。

③明るい笑顔で

明るい笑顔が、学校全体の活力に繋がります。明るい笑顔を保つためには、教職員の心と体の健康が不可欠です。働き方や環境を工夫することで、教職員の健康の増進に努めます。

④状況の変化にしなやかに対応し

レジリエンス（困難な状況にもかかわらず、しなやかに適応して生き延びる力）を高め、新型コロナウイルス感染症への対応や、進化し続ける ICT 技術の活用など、災害や社会の変化にしなやかに対応するよう努めます。

⑤チーム一丸となって

「報告・連絡・相談」を大切にし、速やかに行動に移し確認することで、教職員一人一人が力を発揮し、業務を効率的に進め、情報共有の促進を図り、風通しのいい職場環境にすることに努めます。生徒のために、教職員が一丸となって教育活動に取り組めます。

この5つの行動指針のもと、安全・安心な学校を目指し、信頼される社会人として、生徒のモデルとなるよう努めます。

今年度も、皆様の温かい御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年4月

茨城県立水戸高等特別支援学校

校長 村山 亮

